

2 栃木県の主な農産物と農家の仕事

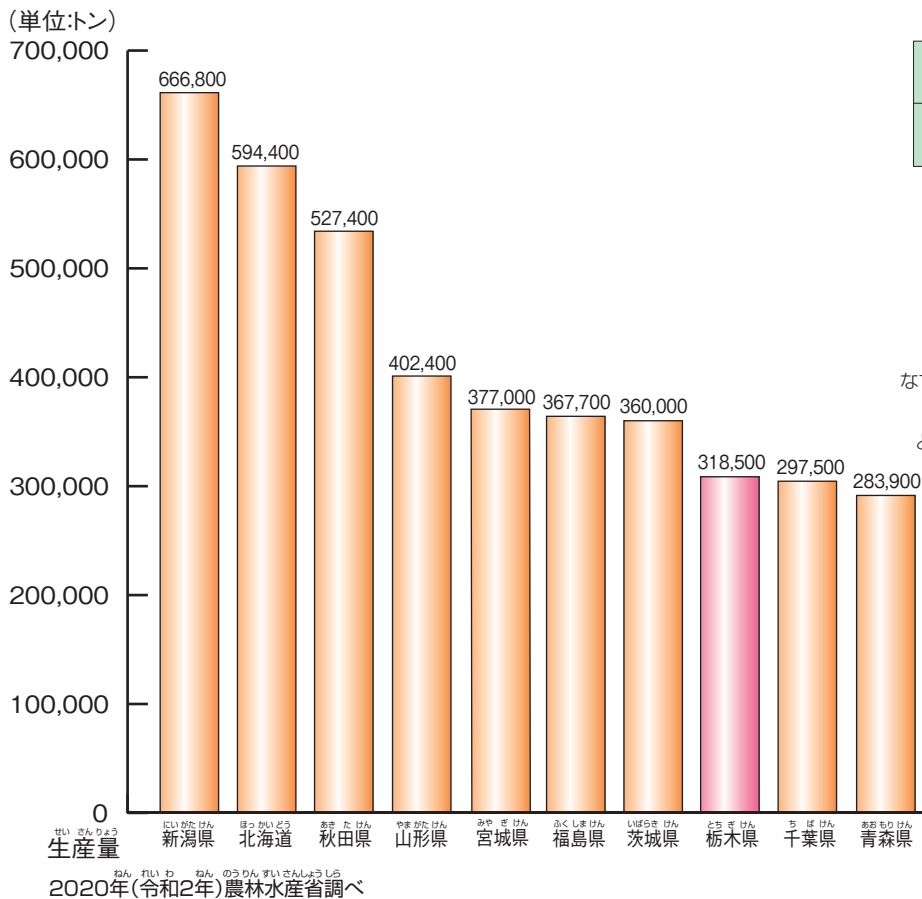
? (1) 米と麦づくり



栃木県では、どんなお米をどのくらいつくっているのかな？

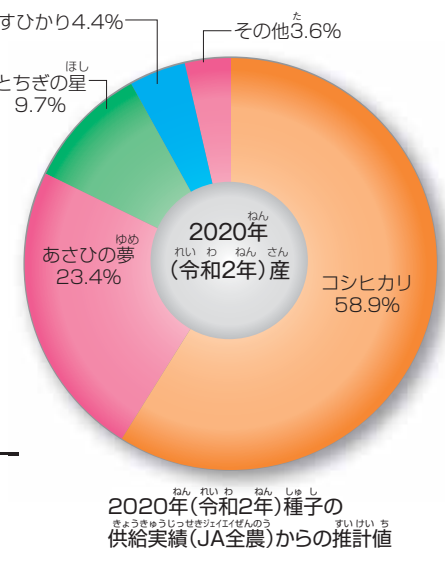
栃木県では、約31万トン（栃木県の人口約200万人が1年間に食べる量の3倍分）の米が作られています。

全国の主な都道府県の米の生産量



全 国	7,763,000トン
栃 木 県	318,500トン

栃木県で作られている米の種類の割合



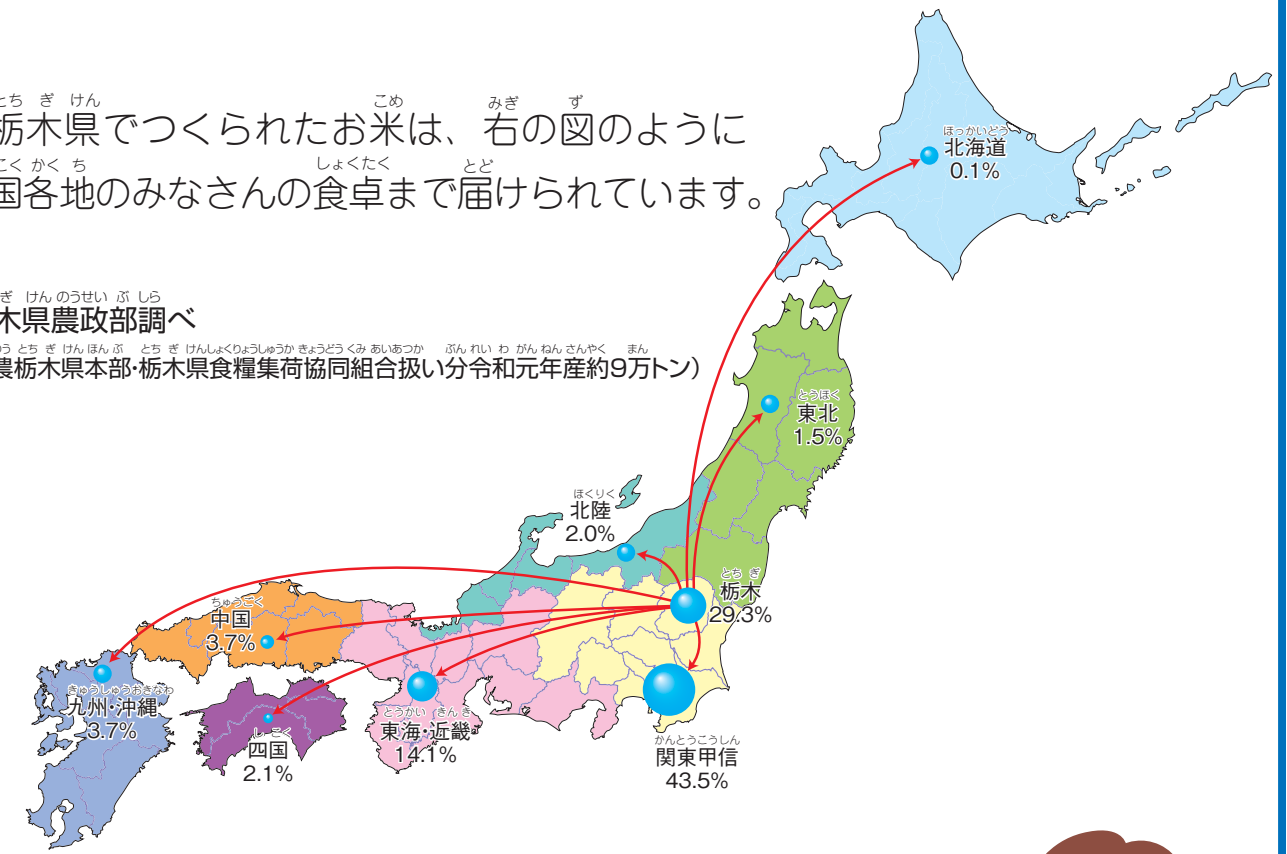
栃木県はコシヒカリをたくさんつくっているんだね。

栃木県で作られたお米の行き先

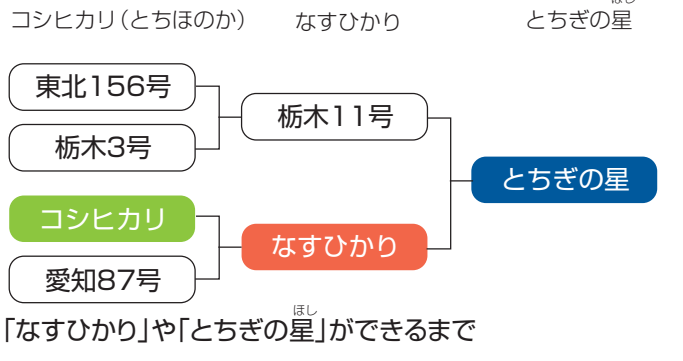
栃木県で作られたお米は、右の図のように全国各地のみなさんの食卓まで届けられています。

栃木県農政部調べ

(全農栃木県本部・栃木県食糧集荷協同組合扱い分令和元年産約9万トン)



栃木県で作られるお米は県内はもちろん、全国各地に送られて、たくさんの人に食べられているのね。



栃木県では、コシヒカリが一番多くつくられていますが、県が育成したオリジナル品種「なすひかり」、「とちぎの星」の生産にも力を入れています。「なすひかり」はコシヒカリに比べて粒が大きく、冷めてもおいしいといった特徴があるお米です。「とちぎの星」は「なすひかり」がお父さんで粒が大きく、おいしいのはお父さんゆずりです。また、病気や夏の暑さにも強いお米です。